

神奈川私立高校大会

セイスポ

神奈川私立高校大会 結果

- ◆ 1回戦
星槎 2 25 - 6 0 横浜商大高
25 - 3
- ◆ 2回戦
星槎 2 25 - 18 0 相洋
25 - 18
- ◆ 準決勝
星槎 2 25 - 23 0 三浦学苑
26 - 24
- ◆ 決勝
星槎 2 25 - 22 0 横浜隼人
25 - 22

新人戦 地区予選Bリーグ 結果

- ◆ 第1試合
星槎 2 25 - 6 0 足柄
25 - 9
- ◆ 第2試合
星槎 2 25 - 10 0 平塚学園
25 - 10
- ◆ 第3試合
星槎 2 25 - 17 0 高浜
25 - 14

初優勝



渾身のスパイク
益山さん

全国大会へ

12月23日、カリタス
女子高校で神奈川私立
高校大会(第24回神奈

川県私立高等学校男女バ
レーボール選手権大会)
決勝トーナメントが実施

され、星槎国際高校湘南
学習センター女子バレー
部が初優勝した(40チー
ム)。決勝までの4試合で
1セットも落とさない勝
利。準決勝では同大会
昨年度全国大会出場校の
三浦学苑を破ったの優勝
だった。その結果、3月
に実施される全国大会(第
22回全国私立高等学校男
女バレーボール選手権大
会)に出場する。

始で2回の合宿を敢行。
そうした中、1月14日、
神奈川県新人大会地区予
選(平成28年度神奈川県
高等学校バレーボール新
人大会・西相地区予選会)
が高浜高校で実施された。
女子バレー部はBリーグ
に出場。4チーム中1位
となり県新人大会出場を
決めた。大会は、1月29日
に1回戦から3回戦を、
準々決勝以降を2月5日
に実施する。

新人戦 地区予選突破
インターハイ(全国高等
学校総合体育大会)、春高
バレー(全国バレーボール
高等学校選手権大会)で
は、直近の5年間は、ほぼ
大和南、川崎橘の公立勢が
県代表となっている。目標
である県ベスト4を達成
するために、この2校
に勝たなくてはならない。
女子バレー部は、年末年

予選は、キャプテンの
益山珠世さん(2年)が欠
場。皆でカバーしようと
必死の戦いを見せ、全試
合を勝ち切った。「キャ
プテンにかかっていた責任
をチーム全員が共有でき
たこともチームにとって
大きな収穫」とチーム関
係者は話す。さらに成長
したバレー部に期待。県
新人大会の詳細は次号。

VOICE

羽田野 義博監督
新チームの準備期間が
短かったが、旧チームが

ら試合に出ていたメン
バーが苦しい局面でチー
ムを救い、自信に繋がる
結果を残すことができた。
全国大会でも神奈川代表・
星槎代表の名に恥じない
プレーを見せたい。

益山 珠世さん(2年) キャプテン

優勝は、一人ひとりが
自分の役割をしっかりと
果たすことができたから
だと思う。強豪校にも勝
つことができ、自信に繋
がった。全国大会では、今
までやってきたことを信
じて戦いたい。

笠原 実優さん(2年) 副キャプテン

新チームのスタートと
なる大会で優勝という結
果を残せたことは、大き
な自信に繋がった。全国
大会では、苦しい試合に
なるとは思いますが、「星槎
全員バレー」で頑張る。



優勝旗を手に。バレー部のメンバー

伝一駅一周大磯町 サッカー部

初優勝



1位でゴールする男子サッカー部の齊藤くん

1月15日、神奈川県大
磯町で第63回大磯一周駅
伝が開催され、星槎国際
高校湘南学習センター男
子サッカー部が総合優勝
した(36チーム)。この駅
伝は全6区20.2kmで速
さを競う。星槎勢として
も初優勝。硬式野球部は
7位、オール星槎は9位
だった。オール星槎は、道
都大学陸上部、星槎国際高
校帯広キャンパス・八王
子学習センター・厚木学
習センター・湘南学習セ
ンター陸上部、浜松学習
センターのチーム。厚木
学習センターの依田尚人
くん等は3年連続出場。
男子サッカー部、硬式野
球部の生徒がスタッフと
しても参加し、駅伝の運

男子サッカー部は、シャ
トルランの結果や練習中
の持久走の結果をもとに、
最強チームを編成。1区
松村くんは3位。2区鈴
木くんが2位に。5区終
了時点で2位をキープ。
1位は国府新橋(地区チー
ム)チーム。2区走者が区
間賞の走りでもトップに立
つと、3区でも区間賞。2
位の男子サッカー部と1
分以上の差をつけた。最
終6区では、1位と2位
は1分22秒差。タスキを
受け取った齊藤くんは、
猛然と1位を追いかけた。
ゴールの大磯運動公園内
で1位をとらえた齊藤く
んは、競り合ったままト
ラックに。男子サッカー
部、硬式野球部の仲間の

賞を受賞した。
駅伝が町の文化となっ
ている大磯町では、町内
の高校や企業等の団体の
他に、町内の地区ごとの
チームも参加している。
今年も、正月の箱根駅伝
で走った大学生ランナー
が快走。2年連続で区間
賞を受賞した。

営を手伝った。
この駅伝には、星槎湘
南大磯キャンパスが開設
された平成21年度から出
場。男子サッカー部は2
回目、硬式野球部は6年
連続の出場。第60回大会
は2位だった。

大声援のもと1位でゴー
ル。2位とは10秒差。齊藤
くんは、区間賞の快走だっ
た。宮澤保夫会長からの
メッセージ「走魂」と「激
走」を胸に全員が力を出
した駅伝だった。

大磯一周駅伝 結果

※○数字は学年

男子サッカー部 1位 1時間13分14秒	硬式野球部 7位 1時間18分04秒	オール星槎 9位 1時間18分39秒
◆ 1区 (4.0km) 松村 亜弥② 3位 13分35秒(区間3位)	石橋 颯太① 15位 15分36秒(区間15位)	瀬尾 晃司② 帯広 22位 16分21秒(区間22位)
◆ 2区 (4.2km) 鈴木 暖己① 2位 14分18秒(区間3位)	石川 直人① 14位 16分11秒(区間18位)	松舘 悠斗① 道都大 7位 13分06秒(区間2位)
◆ 3区 (3.4km) 重松 寛太② 2位 13分16秒(区間3位)	三浦 康太② 11位 14分37秒(区間10位)	宮田 大輔② 八王子 8位 14分24秒(区間9位)
◆ 4区 (3.3km) 佐野 航① 2位 13分35秒(区間8位)	櫻木 翔太② 10位 12分53秒(区間3位)	中村 勇貴③ 浜松 9位 15分25秒(区間16位)
◆ 5区 (2.3km) 扇田 信吾② 2位 7分28秒(区間5位)	松井 俊② 9位 7分21秒(区間3位)	依田 尚人③ 厚木 8位 7分21秒(区間3位)
◆ 6区 (3.0km) 齊藤 実裕② 1位 11分02秒(区間1位)	有賀 誠太② 7位 11分26秒(区間4位)	深山 晃太郎② 八王子 9位 12分02秒(区間7位)

VOICE

扇田 信吾くん(2年)
男子サッカー部
チームワークの大切さ
を感じた。今回学んだこ
とをこれからの活動に活
かして行きたい。

三浦 康太くん(2年)
硬式野球部
補欠登録だったが急遽
走ることになった。交代
した仲間の分も走ろうと
思った。4人を抜くこと
ができ、良かった。

依田 尚人くん(3年)
厚木学習センター
3年間大磯駅伝に出場
することができ、とても
楽しかった。これから
陸上を続けたい。

未来に向けて
スポーツを超え

ヤレド・アスメロン
選手に聞く

長距離にすばらしい選手が多くいらつしやいます。また多くの若い優秀な選手も活躍されています。エリトリア国では、どのように優秀な選手の発掘をされているのでしょうか。

まず、優秀な選手が多い背景を説明します。エ

気が高く、州ごとに競技会が行われます。そこに選手が出場します。その中から良い選手を選んで、クラブが育てていきます。育てられた選手は、国全体の競技会、全国大会に出場します。その大会の中で、さらにいい人材を絞り込んで育てていきます。

▼エリトリア国では、陸上の長距離の他、自転車競技が盛んで3部制のリーグがあると聞いております。国内のスポーツの状況は？

陸上、自転車について
サッカーが人気。一番の

立後、1995年位から急激に人気がでした。

▼日本とエリトリア国のスポーツを取り巻く環境で、最も大きく異なる点はどこですか。

いくつかあります。1つ目は、日本には、子どもから年寄までトレーニン

こと。次にケガの手当て、疲労回復等に関わるスポーツ医学です。最後に科学や栄養学に基づいたトレーニング、食事等です。反対に、先ほど言ったように、エリトリアは自然環境に恵まれています。

▼4月にはボストンマ
ラソンに招待されたと
聞きました。

エリトリアからの 留学生が来日

1月19日、エリトリア
国からの留学生、デジェ
ン・テスファレム・ウエル
ドウくん、アヌル・モハメ

を学ぶと共に、在校生にとっても多様な文化に触れ、学び、受容する大切な機会となる。

二人は生徒寮に入寮慣れない箸で食事を食べる等、日本の文化になじもうと努力している。これから、陸上部の選手として様々な陸上の大会に出場予定。温かい応援をお願いします！

VOICE

デジエンくん

日本の文化を学びながら、勉強とスポーツ両方の力を伸ばしたい。将来は、プロのアスリートとして大成できるように頑張りたい。

アヌルくん
デジエンくん同様に、勉強もスポーツも頑張りたくない。将来は、日本の実業団チームに入り、初めてのエリトリア人選手として実績をあげたい。

A black and white photograph of three men standing in front of a wall covered in Japanese calligraphy. The man in the center is holding a banner that reads "SEISA" and "1". The man on the left is holding a banner that reads "SEISA" and "2". The man on the right is holding a banner that reads "SEISA" and "3". The wall behind them features a large shield-shaped logo with the text "seisa kokusai" and several stars. The calligraphy on the wall includes phrases like "夢の実現" (Dream Realization) and "SEISA".

左からアヌルくん、タデッサさん、デジェンくん

選手たちの今 と未来に向かって

昨年夏、酷暑の中、インターハイ・定通全国大会に、星槎から11競技100名以上の生徒が出場した。全力でプレーした生徒たちの今を3年生を中心に取り上げる。

卓球で定通全国大会に出場した星槎国際高校沖縄学習センターの具志堅匠くんは、大学進学が決定。大学では心理学を学ぶ。具志堅くんは受験対策ゼミを受講。大学入試

えを口にしてている。

また陸上競技1000m、リレー、走幅跳に出場した広島学習センターの落合哲己くんは、義肢装具士を目指し、大学に進学をする。

に備えた。受験対策ゼミは、星様の全国の校舎をTV会議システムで繋ぎ、センター試験等の大学入試問題を徹底分析した上で、受験はもちろん、進学後にも役に立つ指導を

学業はもちろん、文化・芸術面で力を発揮しているのは立川学習センターの田中拓実くんだ。田中くんは同じく、陸上競技男子5000mに出場。その一方で、昨年12月に実施さ

する。全国で60名以上の生徒が受講している。同じ目標を持った仲間同士の学び合いも重視し、受講生の実力アップやモチ

れた星様オリンピック・クリエティブ部門に出場。立川の比嘉歩さん(2年)とユニット「H&T」を組み、歌バンド部門で金賞

る」と言う。棟

能教育施設、興学社高等学院は、生徒一人ひとりの「自分らしさ」を大切に
する学校。今年度、同校の
野球部は、星槎の野球大会
である宮澤杯野球大会へ
初出場。野球部は、部員9
人、顧問2人、監督1人、
マネージャー1人の計12
人で、今年度は、宮澤杯
野球大会で、星槎の野球
部と対戦し、勝利した。

1勝を
等学院

「野球部は仲
が良く、団結力
がある」と言
う。川津悠太

フォロース合
(3年)は、「皆
う。マネージャ

名の他、マネージャー2名がいる。練習は近くの公園で行う。練習中は生徒同士で「体の向きが反対」、「グローブの出し方が違う」等のアドバイスを飛ばす。周囲の星二羽

杯で

澤学社高

くん(年)は、「たくさん試合をしたい」と抱負を述べた。野球部は、来年度の宮澤不承次と会

て交う。福間の窪田親平
教諭は、「自分たちで考
えながらプレーできるよ
うになるよう指導してい
る。」

に輝いた。星槎オリエンピック・クリエティブ部門は、歌やバンドでの演奏を競う「歌バンド部門」とダンスや歌とダンス、演劇を取り入れた「総合パフォーマンス」部門に分かれる。今年度は「歌バンド部門」に12組、「総合パフォーマンス部門」に7組の計19組が出場した。

「絶対に金賞を取りたい——」という決意で臨んだ本番。結果は金賞。田中くんは今、大学進学に向けて勉強中。二人共、「将来は、何かしら音楽に関わる仕事に就きたい」と

希望を語った。
スポーツに懸命に取り組んだ生徒は、それをきかけとして学校生活や学習に前向きに取り組むようになる。スポーツ以外でも同様。星槎はそんな

きかけだらけの学校だ。



くん(右)

中は笑顔。エラーをしても



星槎オリンピックにて
比嘉さん(左)、田中

キャプテンの島貴友くん
しそうにやっている」と言
の瀬戸井南さん(1年)も、

野球部のメンバー

建学の精神 社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる。

卒業生も受講し後輩たちのために サッカー公認C級コーチ 養成講習会開催

1月、日本サッカー協会公認C級コーチ養成講習会が、星槎湘南大磯キャンパスで開催された。C級は、12歳以下の選手・子どもを指導するために必要なライセンス。星槎国際高校湘南学習センター男子サッカー部の大森西三郎総監督(公認A級ジェネラルコーチ)が、講習会の



指導の実践を振り返る(写真中央が金野さん)

スクールマスターを務めている。また女子サッカー部の卒業生・金野可奈さんも受講した。

講習は、講義・実技指導の実践・筆記試験等で30時間以上、7日間に渡って行われる。1回目の指導の実践では、受講者が選手役になる模擬指導が行われる。受講者は、プレーの要点をしっかりと伝え、良いプレーには大声で称賛する活気あふれる講習会となった。

VOICE

金野可奈さん
(女子サッカー部第1期生)
サッカーを一から見つめ直し、刺激を受けている。スキルを向上させて、OSAレイアFCで後輩の指導に活かしたい。

アマチュアだってアンチ・ドーピング

オピニオン

Jリーグ
横浜Fマリノス
チームドクター
笠原 靖彦

世界アンチ・ドーピング機構(World Anti-Doping Agency: WADA)は12月9日、ロシアのスポーツ選手の薬物使用問題に関し、国を含む組織的なドーピングや隠蔽工作があったと改めて強調し、30以上の競技で2011年以降に計1千人を超える選手が関与していた追加報告書を発表した。皆さんは、このニュースを

どのように感じただろうか?自分たちはプロ選手ではないから、国際大会に出場するわけではないから、関係ないと考えていませんか?

本邦でも、2003年の静岡国体からドーピング検査を実施しており、トップアスリートのみならず一般競技者もドーピング検査対象となる。つまり、世代別の代表選手で国際大会に出場する選手ばかりでなく、国民体育大会や全日本選手権などに出場する選手は、ドーピング検査の対象となる。

2011年浅川らは、我が国のドーピング違反の実

例を報告したが、2006年からの5年間で年間約4000〜5000検体中、陽性率は0.05〜0.20%であり、その大半がいわゆる「うっかりドーピング」であった。多くの事例は、競技者に対してドーピング防止規則及び薬に関する適切な情報が提供されていない、違反となることを防止できなかったと考えられるものであり、競技力向上を意図しない、いわゆる「うっかりドーピング」が多いことが特徴である。

病院への受診や処方箋なしで購入可能な市販薬は手軽に入手できるため皆さんもこれまでに内服

したことがあるでしょう。しかし、これらの市販薬にはドーピング禁止物質が含まれるものもある。たとえば、総合感冒薬や鼻炎薬、滋養強壮薬、毛髪・体毛薬、鎮咳・去痰剤などに禁止物質が含まれている。とがあり、「うっかりドーピング」の大半はこれらの市販薬を、選手自身が医師や薬剤師に相談せず、に内服したことが原因となっている。

こうした「うっかりドーピング」を防ぐために、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)では、次にあげるようなシステムを紹介している。Global DRO JAPANは、JADAのホー

ムページ内にあり、薬剤の必要情報を入力することで、ドーピング物質を含むか否かを自分で検索することが可能である。スポーツファーマシスト制度は、アンチ・ドーピングに関する知識を有する薬剤師を認定する制度で、JADAのホームページから連絡先などを検索し、直接相談することが可能になっている。薬やサプリメントを服用する前には、是非一度これらのシステムを活用してみようか?

(※1) <http://www.globaldro.com/jp-ja/>

(※2) <http://www3.playtruejapan.org/sports-pharmacist/search.php>

星槎湘南大磯 総合型スポーツクラブ 大磯のビーチで 健康増進



実戦練習をするサッカー一部の生徒。
(左から西田悠人くん、二見怜くん共に3年、小泉龍輝くん2年)

VOICE

でも楽しい。砂浜で裸足になってプレーすると、参加者は、子どもに帰ったように大声を出しながらプレーしている。ストレス解消や健康増進に役立ててもらえたらと思う」と話している。教室は、月2回、大磯北浜海岸で開催(有料)。海辺で楽しく体を動かし、健康増進を図ってみてはいかがだろうか。

西尾 哲史さん
この教室に参加するのは、今日で2回目。ビーチバレーは10年くらいやっている。ビーチバレーは、6人制のバレーボールとは違って、役割が決まっていけない。自分たち二人で全ての役割を果たさなくてはならない。そこが楽しい。

星槎 教師 列伝

指導者となるために 現役でプレーし続ける 星槎国際高校 広島学習センター 池田 裕一 教諭

温厚な人柄をよく表している声で池田は、「できる限り、ぎりぎりまで現役でいたい」と言う。教わる時の気持ちを持ち続けることが、指導者となった時に役立つと考えているからだ。

サッカーは5歳の時に始めた。TVで見た『キャプテン翼』の再放送を見たことがきっかけだ。それからサッカー一筋。そんな池田のサッカー観に大きな影響を与えていることが3つある。池田は、サッカー観の基礎的な部分は、中学時代に培われたと言う。それほど中学時代の指導者に育まれた。これが1つ目だ。サッカーの技術はもちろ

ん、プレーを離れた部分での人間性を大切に指導を受けた。

大学に進学し、4年時にはキャプテンとなり、東京都大学サッカー連盟1部昇格を果たす。昇格

スポーツ ★ここに注目!!

それは遊び それとも競技

第4面に掲載している星槎オリンピック伝統競技では、日本の伝統文化を知るために餅つきや羽根つき等の正月遊びも行っている。餅つきはもちろん、羽根つきも初めて体験したという生徒が多い。たかが、正月遊びと侮ることなかれ、風揚げは、長崎や浜松で喧嘩風の大大会が開かれていることはご存じの方も多いは

ず。コマ回しもベイブレードと名を替え、子どもたちの世界に根付き、大会が開催されている。

実は、羽根つきも、東京都中央区や川崎市では、毎年大会が開催されており、60回以上の歴史を重ねている。中央区の大会では、昨年、区内の全ての公立小学校から児童が400名以上参加している。

最後にかかるについて。百人一首の競技かるたについては、マンガ『ちはやふる』等で広く知られるようになった。ルールは全日本かるた協会が定めている。良く知られていないのは、近江神宮大会(全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会)と名人位・クイーン位決定戦。近江神宮大会は、参加者が急増。今年度、個人戦には予選を含め1500名以上が参加した。名人位・クイーン位決定戦は、インターネット中継も行われている。

読む スポーツ

第6回

『長距離走者の孤独』アラン・シリトー 著 河野 一郎 訳



廿日市FCのメンバー(久保選手在籍当時)
後列左から2人目が久保選手、4人目が池田教諭

という目標を背負い、他を統率する役割を担うこととなった。「今思い返すとそれほどでもないが、その当時はつらかった」と言う。試合に出ない時もベンチからピッチの選手たちに指示を出す。言いづらいことも敢えて言わなくてはならない。その中で、キャプテンシーを学んだことが2つ目だ。最後は、大学院に進学後、コーチとして大学のサッカー部の後輩たちと接する中で、選手たちが、大学までの各年代で何を学ばなくてはならないのか、ということに気づかされたことだ。

池田は現在、広島学習センターの同僚・倉本秀昭教諭と共に、中国リーグの「廿日市FC」でプレーしている。元日本代表の久保竜彦

「長距離走者の孤独」所収 新潮社文庫

セイスポ

カーの現状と課題について言及。その上で練習メニューを伝えた。U15の中学生たちは皆、緊張した面持ちで

12月28日、星槎湘南大機キャンパスで、星槎国際高等学校湘南学習センターのテクニカルアドバイザーであるピエール・リトバルスキーさんの講習会が開催された。星槎湘南大機総合型スポーツクラブのサッカーチームOSAFU U15(男子)、OSAFU U15(女子)が、午前午後に分かれ指導を受けた。他に地域のサッカー指導者との交流も行った。リトバルスキー・テクニカルアドバイザーからは、毎年2回、3回直接指導をいただいている。昨年の7月は、男女サッカー部の生徒が指導を受けた。練習開始の前に、リトバルスキー・テクニカルアドバイザーは、現在の日本サッカーの現状と課題について言及。その上で練習メニューを伝えた。U15の中学生たちは皆、緊張した面持ちで

情熱を伝える リトバルスキー 講習会



練習のポイントを説明するリトバルスキー・テクニカルアドバイザー

平澤秀琉くん(中学2年)
リトバルスキーさんに、「ミスしてもいい。挑戦しろ」と言ってもらった。これかもっと挑戦していきたい。

VOICE

稲葉瑞起くん(中学2年)
プレーはもちろん、練習する姿勢等のサッカーで大切なことを学ぶことができた。

黒神大輝くん(中学2年)
球際の強さの大切さを学んだ。これから、相手

話を聞く。練習の初めはアップから。「いつも通りのアップ」をする指示が出された。アップが始まると、リトバルスキー・テクニカルアドバイザーの声がかかる。その後のトレーニングでも、度々大きな声で、リトバルスキー・テクニカルアドバイザーの具体的な指示が出ていた。サッカーに対する情熱とサッカーをする子どもたちへの熱いメッセージに溢れる講習会だった。

鈴木碧空くん(中学2年)
練習でパスを受け、精度が大切だと思った。どの足の方にパスするか等、相手のことも考えてパスをしないと試合では通用しないと思った。

ピエール・リトバルスキー

西ドイツ代表としてワールドカップに3回出場。優勝1回、準優勝2回。日本では、Jリーグのジェフ市原等でプレーした。監督として、横浜FCで2年連続JFL優勝、シドニーFCでオセアニアクラブチャンピオンシップ優勝を果たす。現在はドイツ1部Vflヴォルフスブルグのコーチ兼スカウト担当(統括)。星槎大学客員教授。



星槎オリンピック伝統競技部門 結果

※○数字は学年 校舎名は略称

◆個人戦(散らし取り) 41名

優勝 坂本 彩乃③(八王子)
準優勝 小磯 裕輝②(星槎高)
第3位 柏山 佳輝①(厚木)

◆団体戦(坊主めくり) 16チーム

優勝 福井 小倉 真由香③、蓑輪 知子③
準優勝 浦和高等学園
大矢 義昭③、岡田 高士朗③
鈴木 奈月③、清野 雅也③
丹野 友暉③、寺田 朋美③
花田 陸人③、村上 謙優③
第3位 厚木 石川 主浩③、海塩 洋一③
薦木 陸人③、守屋 天晴③
木藤 峻巳②、本田 雄介②
特別賞(男子) 柿鶴 健夫③(湘南校)
特別賞(女子) 山下 知莉②(立川)
坊主めくり大賞 寺田 瀬菜②(桜丘学園)
チームワーク賞 立川I
塩野 菜々花②、石原 隆一①
谷島 勝秀①、味吉 達哉①
村田 寛季①、溝口 翔太①

星槎オリンピック料理部門 結果

◆14チーム出場

優勝 八王子 小野 伸一郎③、中村 星哉③
細谷 哲郎②、片山 優①
準優勝 厚木 伊藤 奈美③、栗本 京子③
土屋 蓮②、中戸川 尚伸①
第3位 立川 今井 優花③、澤田 智洋③
浅野 陽②、足立 笑美佳②
チームワーク賞 浦和 彩花③、小林 朱音③
栗原 周平③、本間 文③
MVP賞 今井 優花 ③(立川)
特別賞 鳥居 友莉恵②(名古屋中)
渡邊 頼規②(星槎高)
久我 奏③(北斗校)
山本 歩③(湘南校)
大嶋 久美②(ポートサイド)
小原 琉星②(鴨居)
高山 昂流③(福井)
加藤 充貴③(名古屋)
菅原 聡香③(BLEA)
ポスター制作 大橋 美沙 ①(八王子)

◆参加校

星槎名古屋中学校、星槎高校

星槎学園

北斗校、湘南校、大宮校、横浜ポートサイド校

星槎国際高校

立川学習センター、八王子学習センター
横浜鴨居学習センター、厚木学習センター
浜松学習センター、福井学習センター
名古屋学習センター

浦和高等学園、桜丘学園高等部

BLEA 女子高等部

星槎オリンピック

伝統競技部門

畳上の格闘技

1月13日、横浜市にある星槎中学高等学校で星槎オリンピック伝統競技部門が開催された。同校内で会場を変え料理部門も実施した。本紙でこれまでご紹介した通り、星槎オリンピックはスポーツ、クリエイティブ(第2面に関連記事)、文芸等の部門で実施。伝統競技部門は百人一首の個人戦(散らし取り)、団体戦(坊主めくり)で競う。他に、羽根つきや書初め、餅つき等の日本の正月の伝統文化を学習し、体験する機会でもある。百人一首個人戦には、10校舎41名が参加。1校舎あたりの出場者に限



百人一首個人戦優勝の坂本さん

VOICE
坂本彩乃さん(3年)
3年目で優勝でき、悔いなく卒業することができた。昨年のリベンジができた。



料理部門優勝の八王子チーム
左から細谷くん、片山くん、小野くん、中村くん



BLEAチームの作品
ハート型のお好み焼きと栄養面から美容を考えたサラダ

料理部門 八王子6年連続優勝

料理部門は、1チーム4名以内で調理をし、その出来栄を競う。14校舎14チームが参加。星槎名古屋中学の生徒も出場した。星槎の全国の校舎の特産品を指定食

料理部門も同時開催

を通して場所文化を学ぶこともその一つ。
審査員を務めた星槎箱根キャンパスの宮澤徹調理師は、「自由課題のアイデアがすごい。とても自由な発想。また料理が好きで、楽しみながら作っているのが伝わってくる」と話す。他に調理の専門学校の先生が審査員となり料理を評価する。優勝した八王子は、チームワーク、調理手順、衛生面への配慮、味や盛り付けのどれも素晴らしく、文句なしの優勝だった。
BLEAは今年初出場。菅原聡香さん、岩佐ジャスミンさん、大山優さん(共に3年生)が、チームワーク良く料理を作り上げた。

VOICE

小野伸一郎くん(3年)
優勝でき嬉しい。練習では時間をオーバーすることが多かった。本番で時間内に料理を作ることができた。